

迷惑メール対策を強化

～11月12日より、スカイメール送信件数を制限～

ボーダフォン株式会社(本社:東京都港区、社長兼CEO:J. ブライアン・クラーク)では、インターネット接続サービス「ボーダフォンライブ！」を快適にご利用いただけるよう、お客さまの同意なく送信される迷惑メールへの対策を順次強化しています。今回、PDC方式のボーダフォン携帯電話から不特定多数に送信される迷惑メールへの対策として、1台のボーダフォン携帯電話から1日に500件以上のスカイメール^{※1}を送信した場合、その後20日間スカイメールの送信を規制することとし、11月12日(金)より実施します。

ボーダフォンでは、2003年12月よりPDC方式のボーダフォン携帯電話から3時間で120件以上のロングメール^{※2}やスーパーメール^{※3}を送信した場合、その後21時間これらのメールの送信を規制するメール送信件数の制限を実施し、その後、2004年3月よりボーダフォン3G携帯電話のVGSメール^{※4}においても、同様の制限を実施しています。今回、迷惑メール対策を強化するため、PDC方式のスカイメールにおいても送信件数の制限を導入します。

またボーダフォンでは、ボーダフォン携帯電話発の迷惑メールの情報を、お客さまセンターや迷惑メール申告窓口(Eメールでの申告のみ受付)を通じて収集しています。そして、お客さまから寄せられた情報により、ボーダフォン携帯電話から不特定多数のボーダフォン携帯電話への迷惑メールの送信行為が確認された契約者に対して、その契約者名義すべての回線について利用停止および契約解除の措置を実施するなど、引き続き迷惑メール対策に努めてまいります。

以上

- ※1 PDC方式のボーダフォン携帯電話同士で全角64文字までのメッセージが送受信できるメールサービス。オプションのEメールサービスにより他社携帯電話やパソコンとEメールの送受信も可能で、送信は最大全角64文字相当、受信は最大全角192文字相当まで可能。
- ※2 V4・V3・V1シリーズやJ-0xシリーズなど、PDC方式のボーダフォンライブ！対応機向けに提供するメールサービス。ボーダフォン携帯電話同士はもちろん、他社携帯電話やパソコンとEメールの送受信が可能で、最大6Kバイト(全角3,000文字相当)のメッセージを送受信可能。
- ※3 V6シリーズやJ-5xシリーズなど、PDC方式のボーダフォンライブ！パケット対応機向けに提供するメールサービス。ボーダフォン携帯電話同士はもちろん、他社携帯電話やパソコンとEメールの送受信が可能で、最大30Kバイト(一部のJ-5xシリーズを除く)のメッセージを送受信可能。
- ※4 V801SAやV801SHなど、ボーダフォン3Gサービスのボーダフォンライブ！対応機向けに提供するメールサービス。ボーダフォン携帯電話同士はもちろん、他社携帯電話やパソコンとEメールの送受信が可能で、文字メッセージと添付ファイルの合計で最大200Kバイトまで送受信可能。

- スカイメールは、ボーダフォン株式会社の登録商標です。
- VGS は、Vodafone Global Standard の略称です。
- Vodafone およびボーダフォンライブ！(Vodafone live!)は、Vodafone Group Plc の商標または登録商標です。